

令和 4 年度定期総会 開催



5月29日(日)狭山市市民会館中ホールにて令和4年度定期総会が開催されました。

総会は竹迫ミナミ副会長の開会の言葉で始まり、小川会長からは「この二年間はコロナウイルスに振り回され、当文団連も自主イベントの中止、縮小、延期など大変苦勞をしました。しかしながらここに来て世の中も落ち着いてきており、各地で文化活動が再開されるようになりました。文団連においてもコロナ対策はしっかり行いながら、延期になった二つの企画公演や青少年文化体験フェ

スタ、市民芸術祭を実施していきたいと思えます。皆様のご協力をよろしくお願いします」との挨拶があり、続いて来賓の小谷野剛狭山市長、太田博希市議会議長、大野松茂顧問からご挨拶の言葉をいただきました。また、田中淳一市民部長にもご来賓として参席いただきました。

定足数42人に対し、出席36人、委任状18人で総会は成立。塩野谷延夫理事を議長に選出して議事に入りました。まず令和3年度の事業報告、続いて決算・監査報告が挙手で承認され、次ぎに、名誉会員制度新設と会則の改定の審議・承認、令和4年度の事業方針・重点項目・事業計画案と予算案の審議・承認が行われました。最後に、名誉会員として、童絵作家の池原昭治氏の推薦提案が満場一致で承認され、全議案の審議が終了しました。

●令和4年度役員・監査・顧問(継続)

会長：小川忠史 副会長：竹迫ミナミ・山崎光雄 会計長：張替絹子 事務局長：藤寿紫峰
常任理事：五十嵐牧子・小川豊子・鈴木 強・中村伶華・吉田京子
監査：土田登喜子・村田昌弘
顧問：大野松茂

●令和3年度基本方針

生き活きとした文化人が狭山にあふれることを目標とする。また市および関係各団体と協働し、狭山市が優れた文化都市になることを目指す。

《重点項目》

1. 渉外委員会を中心として、会員の拡大を推進する。
2. 所属団体の活性化を図る。
3. 狭山市の文化環境を豊かにする。
4. 自主事業の発展的継続を図る。
5. 狭山文化の掘り起こしと普及を進める。

第30回青少年文化体験フェスタ 7月2日(土) 入間川小学校を会場として開催

本年度は、コロナ対策のため、入間川小・入間川東小・柏原小・広瀬小・笹井小・水富小の6校の子ども達を対象にして開催します。